

夢にときめけ！ 明日にきらめけ！

第22号 令和5年7月20日(夏休み直前号)

夢の実現へ！ 41日間をどう使う！？

明日から41日間の夏休みに突入します。中学三年生の夏休みは、君たちがこれまで過ごしてきた夏休みとは違います。この夏の過ごし方が、秋以降の進路決定に向けて大きな意味を持ちます。夢の実現に向けて、悔いのない時間を過ごしてほしいと思います。いくつかアドバイスや注意点を挙げますので、参考にしてください。

□ 規則正しい生活を心がける

理想は、普段の学校生活と同じリズムで生活することです。定期テストや入試は、原則午前中に行われます。早寝早起き、栄養のある食事、十分な睡眠を心がけ、朝から活動できる心と体を維持しましょう。

□ 1・2年生の総復習がメインです

以前にも紹介しましたが、入試問題の約8割は中三夏休み前までの範囲から出題されています。まとまった時間のある夏休みは、1・2年生の内容を総復習する絶好の機会だと思ってください。秋以降は、新しい課題や定期テスト対策をこなすことで精一杯になります。1年生や2年生で学んだ内容をしっかりと思い出して、確かな力をつけていきましょう。

□ 苦手克服は最後のチャンス

本日、第二回実力テストが返却されました。個票をよく分析してみると、苦手教科や分野がはっきりと表れているはずですが、苦手克服の最後のチャンスが夏休みです。特に、数学や英語は「積み上げ式」の教科です。つまり、基礎ができていないと先に進むのが難しくなります。苦手な教科や分野にふたをするのではなく、土台を整えることから始めましょう。

□ 適度なリフレッシュやリラックスも必要

当然ですが、頑張りすぎは長くもちません。無理は続かないものです。頑張ることは、適度なリフレッシュやリラックスも必要です。本を読むこと、音楽を聴くこと、体を動かすことなど、小さなご褒美の時間は何でも構いません。1週間頑張ったなら、1日勉強オフの日を作るのもよいかもしれません。



【 進路実現に向けて、大切にしてほしい言葉 】

継続は力なり

目標がその日その日を支配する



オープンスクール等への参加について

夏休み中に高校等が主催するオープンスクール等に
参加する人は、以下のことに注意して参加してください。



① 目的意識を持って参加すること

- ・・・学校の雰囲気、科やコースの説明、授業や実習内容の体験、部活動の様子など。
挨拶や言葉遣いに注意し、高校側の指示をしっかりと聴いて行動すること。

② 頭髪や服装を整えて参加すること

- ・・・原則として制服で参加します。
高校側からの指示で中学校のジャージで参加する場合は事前に連絡します。

③ 現地集合・現地解散とします

- ・・・公共交通機関（電車・バス）を利用する場合は、会場までのアクセスや移動時間を事前に調べておき、
余裕をもって行動しましょう。

④ 特別な事情（病気やけが等）がない限り欠席しないこと

- ・・・当日の体調不良などで欠席する場合は、必ず高校に欠席連絡を入れて下さい。
また、中学校（三年生の先生、8：30頃）にも連絡してください。

⑤ 当日までに高校のHPなどで日程や注意事項などを確認しておくこと

- ・・・暴風警報発令の場合なども事前の指示を確認しておきましょう。

⑥ 原則として、中学校側からの引率はありません

- ・・・生徒の皆さんと保護者の方の責任における参加となります。

⑦ 夏休み中に、高校側からの追加連絡があれば、参加者全員に対して、ロイロノートで連絡します

- ・・・すでにロイロノート「学年配布物」に各校の連絡事項を送信しています。夏休み中も定期的に確認
してください。



夏休み中に、申し込み用紙がほしい場合や提出する場合は、直接三年生の先生まで伝えること